

「アカハラ」と「教育」

野町 啓

今年の四月、長い春休みが終わり、久しぶりに週一回大学院に出講している都内のある私立大学のキャンパスに入って一驚した。学内のいたる所に、「セクハラ・アカハラにあったら、すぐ申し、相談するように」、という主旨のポスターがはられていたからである。「セクハラ」は先刻承知で、この種のポスターがはられるようになってからすでに久しい。しかし「アカハラ」は、全く聞きなれない言葉であって、はじめはそれが何を意味しているのか見当がつかかねていた。そこで早速ゼミの時間に院生に尋ねると、「アカハラ」とは、「セクハラ」が「セクシユアル・ハラスメント」の略称であると同様、「アカデミック・ハラスメント」の略称、つまり大学の授業やゼミ、さらには校内で、教官に不当に(?)いじめられる場合を意味するとのこと、これを聞き、ついに事態はここまでできてしまったのか、という感を深くした。

大学にせよ、小・中・高にせよ、そこでなされる教育とは、批判はあるにせよ、筆者には、第一義的には、基礎的な知識、教養—それは生きていく上での不可欠な知恵といってもよいが—それを伝授することではないかと思われる。教育には、たしかに英語の「エデュケーション」の語源が示すように、生徒なり学生が内に持つ可能性を引き出す、引き出させる面があり、その重要性を否定するつもりは全くない。しかしその場合にあって、各自が有する可能性が自発的に発揮されることはきわめて困難であり、そこにそれを誘発さす、いわば外発的に触媒の作用をなす教師の存在とその一種の強制力が不可欠であろう。また、知識・教養の伝達についても、教育とは、「知を叩き込むこと」(インドクトリネーション)だといわれることが示すように、ある種の徒弟教育的側面、教える側からする強制力が不可欠であることは言をまたない。筆者の経験からも、若い頃、教師なり指導教官から、罵詈雑言をあびて教えこまれた事が、老人となった今でも貴重な財産となり生きているのである。

教育の持つ、「エデュケーション」、「インドクトリネーション」の二面は、共通してまさに「アカハラ」として非難・弾劾される危険性を多分に内包している。教育の荒廃がさげばれ、ゆとり教育からの転換が打ち出され、生徒なり学生の基礎的知識の欠如が声高いわれてすでに久しい。とりわけ筆者にとって気がかりなのは、父兄の苦情や非難に耐えかねて、心・身を病み、はなはだしい場合教職の地位を去る教員が数多くみられるという事実である。しかもその苦情、非難が、教育にとって不可欠とでもいうべき強制力に端を発していることが多いことである。「セクハラ」は非難されるべきであるということは、常識化し、世間に風潮化している。しかしそのため、不当に「セクハラ」の罪を帰せられ、不当に処罰の対象となり冤罪に苦しむ人々のいることも報道にみられるとおりである。「アカハラ」についても、同様の事態が今後生ずる可能性を否定することはできない。「アカハラ」は、道徳的観点を根底に持つ「セクハラ」とは異なり、教育の本来はたすべき働きと密接に関連しているだけに、筆者にとって、それが将来招きかねないネガティブな事態について、危懼の念を持たざるをえないのである。

(のまち・あきら/筑波大学名誉教授・茨城県立医療大学名誉教授 筑西市在住)

11月の予定

●おはなし会

午後2時から
児童室にて

11月7日(日)

『てぶくろ』

『ずーっとずっとだいすきだよ』

11月14日(日)

『あとかくしの雪』

『まちのねずみといなかのねずみ』



●リサイクル本の無償配布

明野図書館では、図書館リサイクル本を、希望者(市内在住の人のみ)に無償でおわけいたします。

日時: 11月2日(火)~7日(日)

午前10時~午後5時まで

*無くなり次第終了します。

場所: 明野図書館

リサイクル本の種類: 図書・雑誌等

●212歳の押し花絵展

— 野辺の草花と語り、庭の花と笑う。花のある生活・華のある暮らし —

(野町寿子・新井協子・箱守きみさんの作品を展示)

期間: 平成22年11月2日(火)~14日(日)

午前10時~午後5時(8日は休館)

場所: 明野図書館 視聴覚室



●明野図書館休館のお知らせ

11月16日(火)~30日(日)まで蔵書点検のため休館いたします。

ご不便をおかけいたしますが、ご協力をお願いします。なお、休館中に返却される人は図書館入口の返却ポストをご利用ください。視聴覚資料につきましては、破損防止のため開館後にカウンターにお返しく下さい。

図書館カレンダー

11月 NOV						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

【開館時間】
午前10時から
午後6時まで

■は休みです。

12月 DEC						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

*11/16~30は蔵書点検のため休館いたします。